

84111-XMV-KOSO SHUTTLE REAR UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行ってください。

【適合車種】 SHUTTLE DAA-GP7・8 DBA-GK8・9

【色記号】

無限色	ホンダ色記号	色名
WO	NH788P	ホワイトオーキッド・パール
RN	NH830M	ルナシルバー・メタリック
CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
RM	R565M	プレミアムクリスタルレッド・メタリック
BX	B610M	ブルービーム・メタリック
ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日除く）】

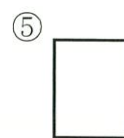
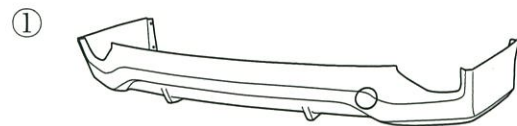
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. リア アンダー スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. リア アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際にリア アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転してください。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. リア アンダー スポイラー取り付け時はマフラーの熱で火傷をする恐れがありますので、マフラーの熱が冷めてから作業を行って下さい。
5. 定期的にボルト・スクリュー類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	リア アンダー スポイラー	1
②	タッピングスクリュー	2
③	スピードナット	2
④	スペーサー	8
⑤	型紙 a、b	1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑥	モール (グレー/ブラック)	各 1
⑦	牽引フックカバー	1



【必要工具】

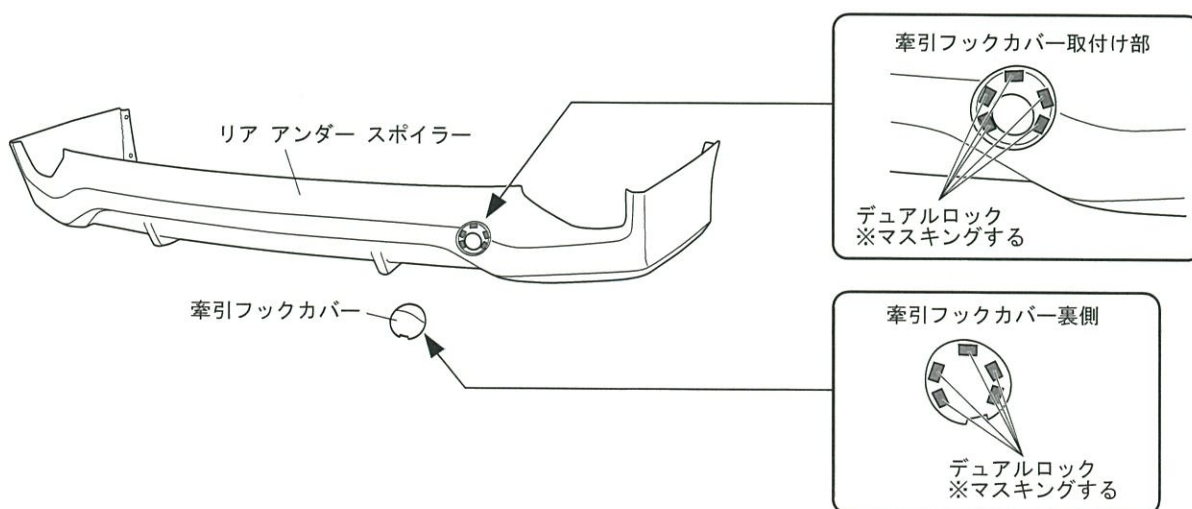
- ・クリップリムーバー ・ドリルφ 3、φ 6 ・エアソー ・プラスドライバー
- ・水性ペン ・ハサミ ・イソプロピルアルコール ・マスキングテープ ・ウエス

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

- 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
- その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
- 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

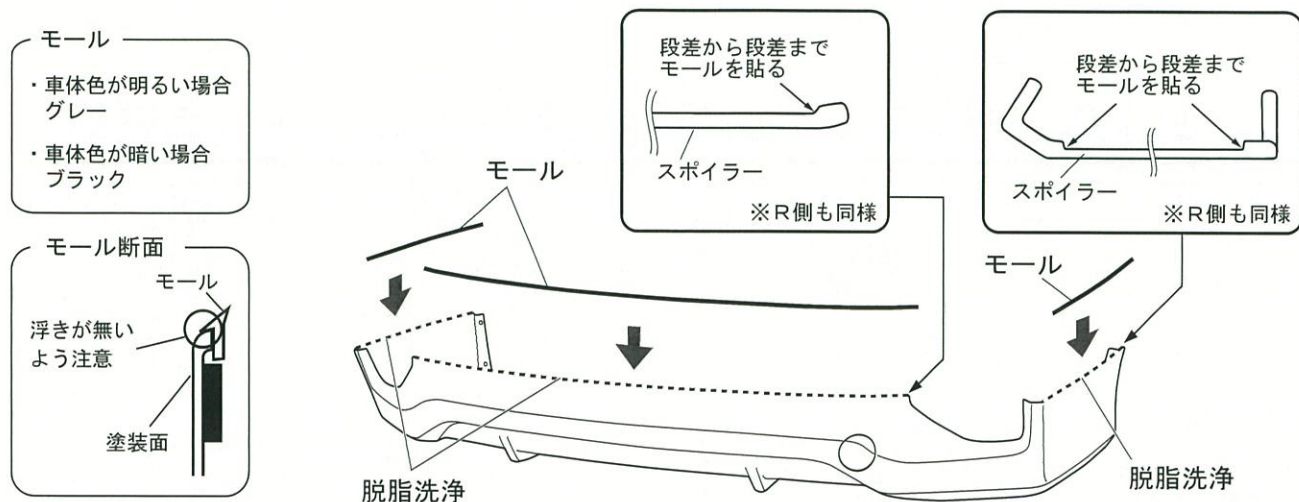
- ①未塗装品はリア アンダー スポイラーの牽引フック取付け部および、牽引フックカバー裏側のデュアルロックをマスキングしてから塗装すること。



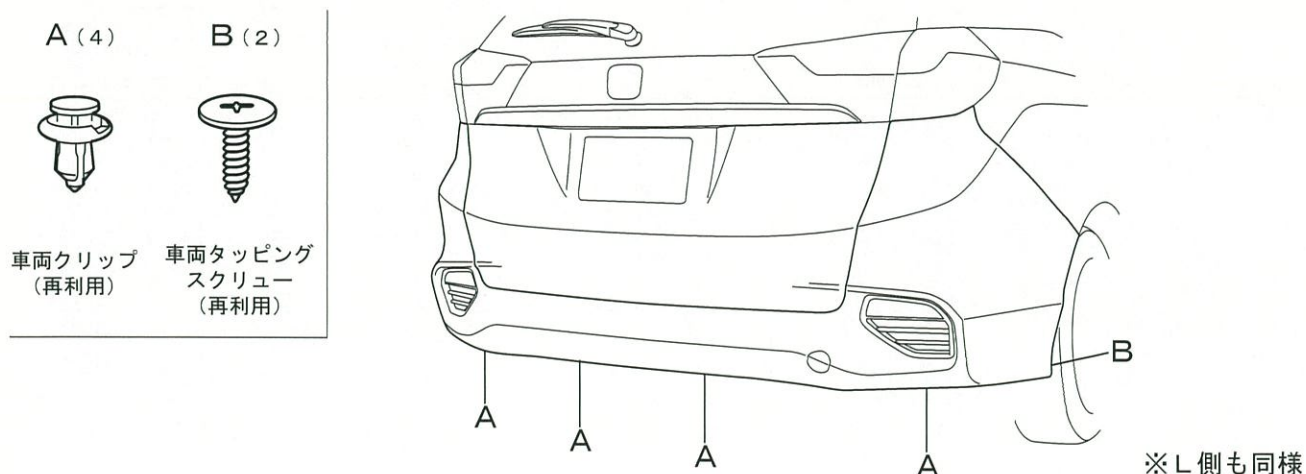
I. 取付準備

- 《注意》・リア アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・作業は左右同様にを行うこと。

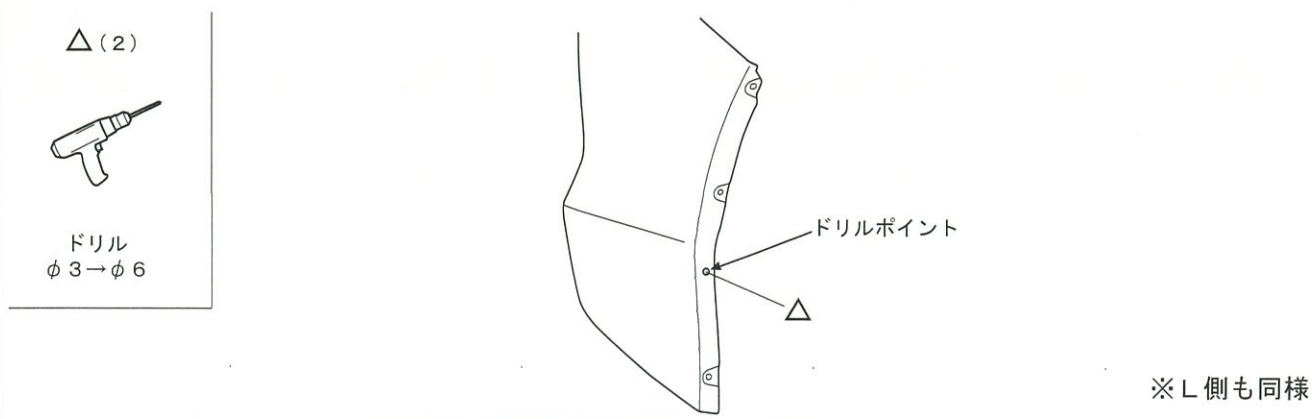
- ①未塗装品の場合は塗装後、モールをリア アンダー スポイラーに貼り付ける。
その際に貼付け面を脱脂すること。



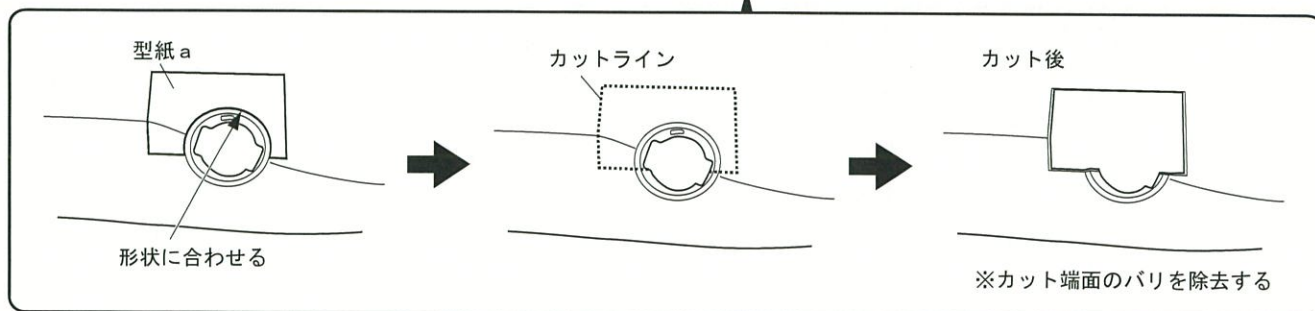
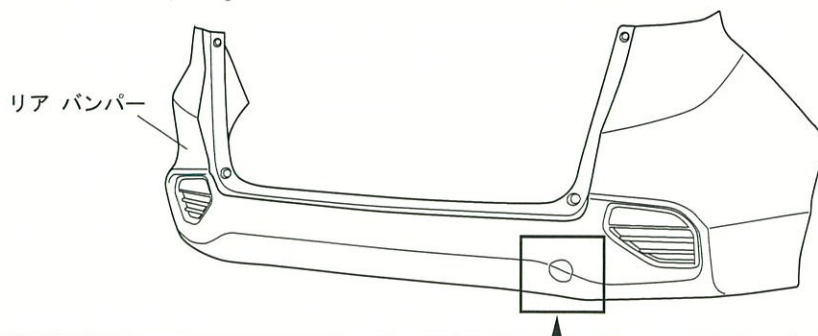
- ②車両からリア バンパーを取り外す（サービスマニュアル参照）。その際に取り外した車両クリップ（A）、車両タッピングスクリュー（B）は、リア アンダースポイラー取り付けの際に再利用する為、紛失や破損に注意すること。



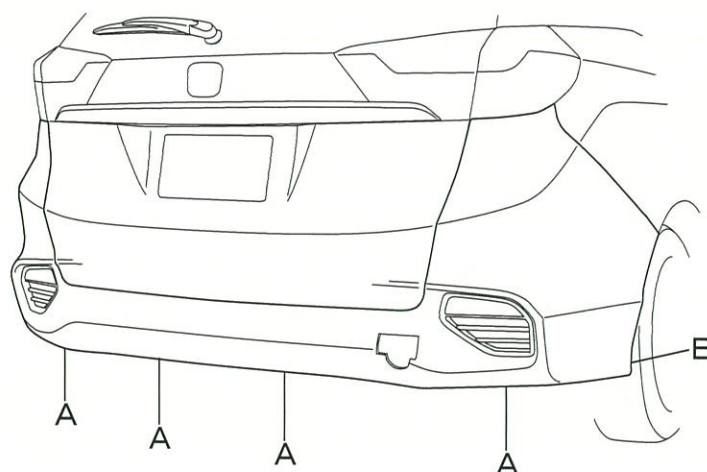
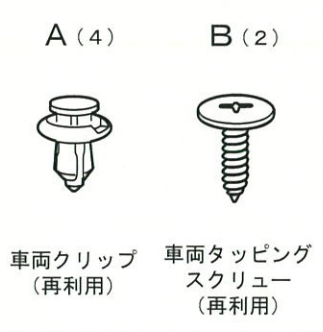
- ③ホイールハウス折返し部のドリルポイントにφ6の穴をドリルで片側1ヶ所開ける。



- ④型紙 a を使用してリア バンパーの牽引フックカバー取付け部周囲を水性ペンでマーキングし、エアソーでカットする。

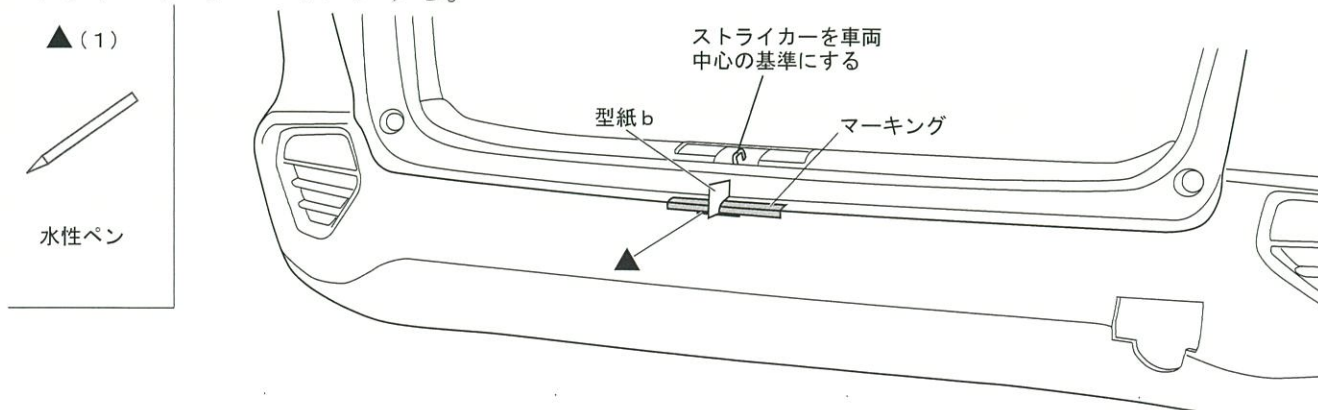


- ⑤リア バンパーを車両に取り付ける（サービスマニュアル参照）。ただし、ここでは車両クリップ（A）、タッピングスクリュー（B）は取り付けない。



※L側も同様

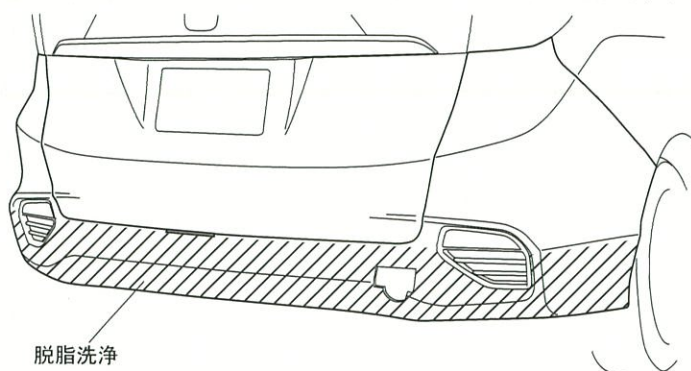
- ⑥型紙 b（厚紙等に貼り付けてカットしたもの）を使用して取付け高さをリア バンパーの中心部にリア アンダー スポイラーの取り付け高さ位置を水性ペン（▲）で印をしてマスキングテープでマーキングする。



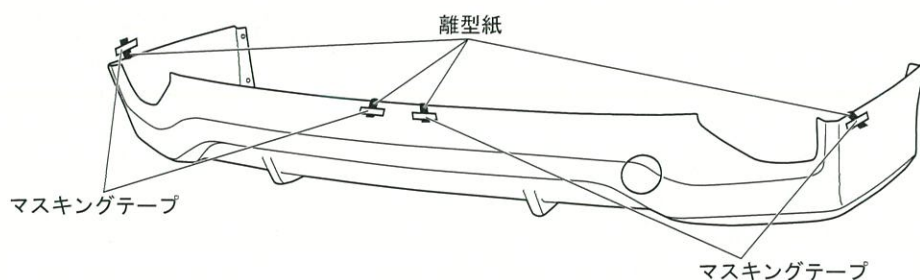
II. リア アンダー スポイラーの取付

《注意》 ・ リア アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・ 作業は左右同様に行うこと。
・ 両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低 1 日以上は水がかからないようにすること

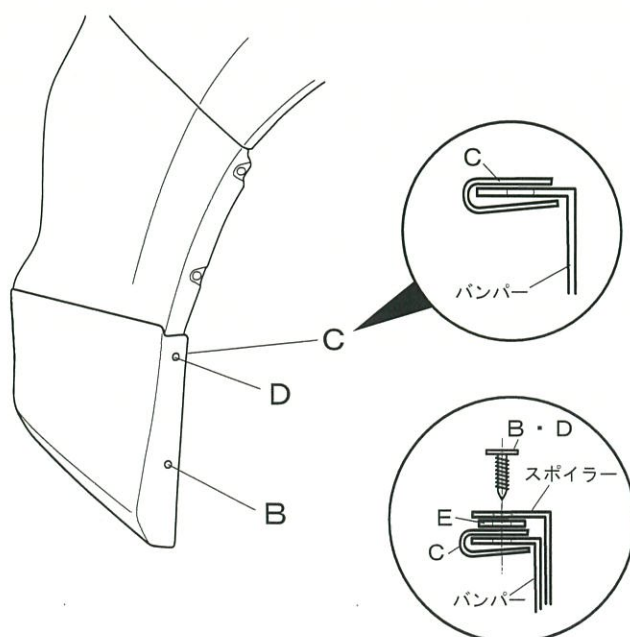
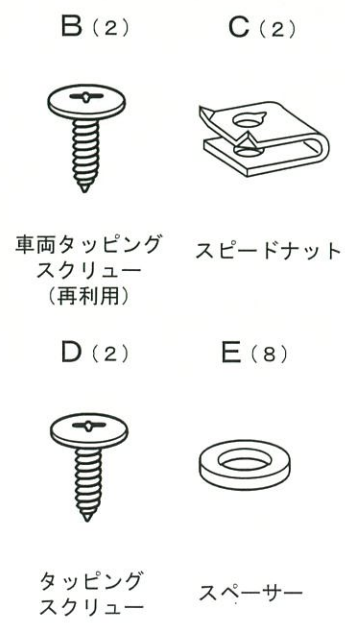
①リア バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



②リア アンダー スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表側に折り返してマスキングテープで固定する。



③リア アンダー スポイラーを車両に仮当てし、I-③で開けたホイールハウス折返し部の穴にスピードナット（C）を片側1ヶ所取り付けから車両タッピングスクリュー（B 再利用）とタッピングスクリュー（D）で仮固定する。
また、周長調整が必要な際は、スペーサー（E）を使用する。



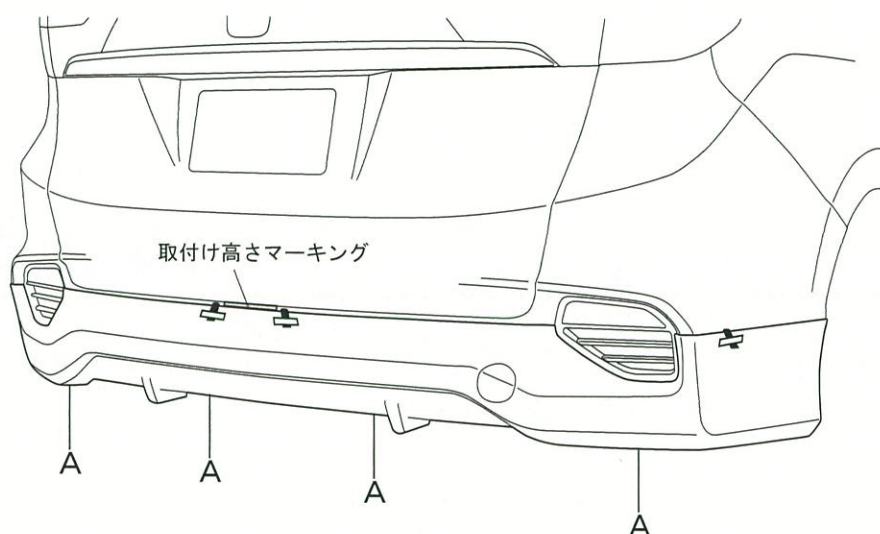
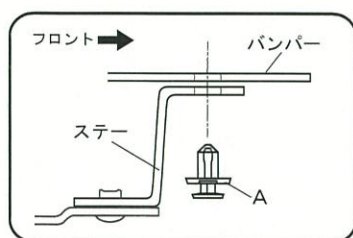
※L側も同様

④マーキング位置に合せながら車両クリップ（A）で下面を固定する。

A (4)



車両クリップ
(再利用)

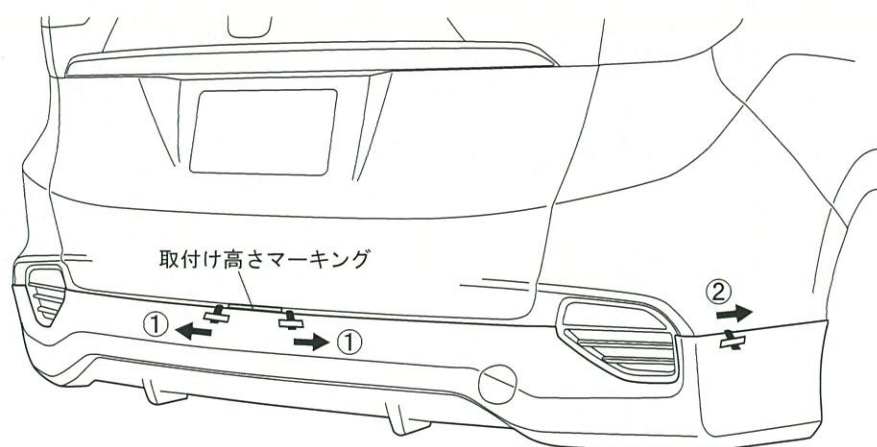


※L側も同様

⑤取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。

注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

※L側も同様

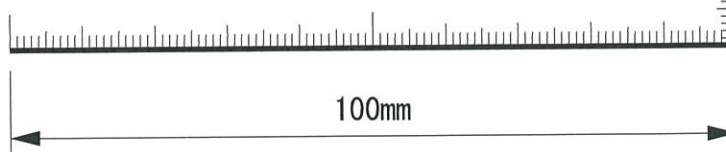
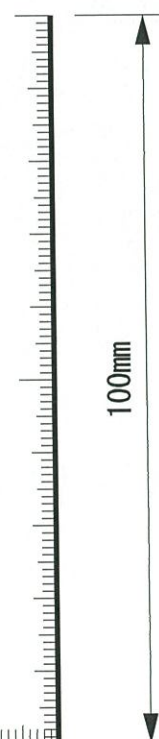
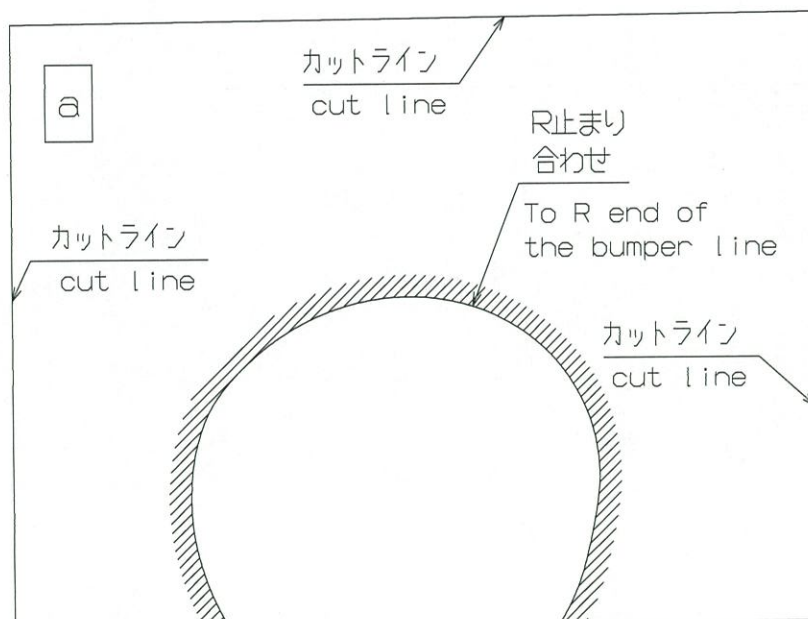
⑥各部のスクリューを本締めし、取り付け状態が完全か確認する。

リヤアンダースポイラー 穴あけ用型紙

Rear Under Spoiler template sheet

84111-XMV-K050

＜注意＞ 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。
 <NOTICE> Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.



73-84-XMV-K050-A00

2015. 5. 15

SCALE 1/1